

大阪城

2025

1/30

(木)

14515

号

全港
西成
分會

224
6647-
4947

明日で1月も終り。1月はいぬ、2月は悲げると
いわれるように、時の流れは速い。寒さもあと1月
少くして、春を展望までできるところまで来ている。

フジテレビが大変なようので、タレントの中井が女性に
性加害をくわえたという出来事まで、フジの企業を
しての責任が問われている。吉本の芸人松本と底
流ではつながらず内容もあるようだ。

時代も社会もかわってきていて、女性が生き残り
黙っていない時代になっている。大阪地株のトップの
株事が部下女性株事にやった性加害も、女性
株事が職をかって、比川健太郎(65)元株事正を告発
戦っている。5、60年前にはあまり見なかつた大目
で、時代と社会が大きく転換してきているといえる。

「女性」に象徴される性格、社会の中での存在形態の
内容や存在そのものが、じつくりと地球の中で、力を
もってきつつあることを表しているように感じら
れる。また、その新しい柳めきは、小さな目に見えるか
見えなにかの微細な点でしかないが、いずれとととが
有機的につながり面となり、立体的な構造にも変化
し多くの人の目に見える、気候の点になるのだらう。

多くの人が手にケイタイ・スマホを持ち、小型コンピュータ
自分の令身のように使ったし、社会が変化する流れの中に
新しいものが生かされているのだらう。

2025年関西地本春闘討論集会まとめ

1. 大企業の内部留保金は膨大に積み上がっています。「パートナリーシップ」による価値創造のための転嫁円滑化 施策。パッケージ」に基づき、労務費、原材料費、エネルギーコストの上昇分を適切に転嫁させ、私たちが中小企業で 働く労働者に還元させ、消費税減税を求める運動に取り組み、富裕層・大企業への税の応分負担、医療・介護、年金・社会保障の充実にもむけてたたかいます。独占禁止法の「優越的地位の濫用や、下請け代金法上の「買ったたき」などを取り締まる運動の強化、取引適正化を求め大幅賃上げを勝ち取る運動を進めます。

2. 石破首相は所信表明演説で「改憲発議を実現していただくべく、建設的な議論を期待する」としています。そうした発動をゆるさず、国会内外での立憲主義を取り戻すため、野党共闘強化と国民的な共同を広げしっかりと政治に関心をもち、我々労働者の為の政治を取り戻す運動を進めます。

3 「特定利用港湾」については我々が働く港湾が軍事の拠点・兵端基地に繋がることから、軍事利用が 優先されるような場所にはなりません。自衛隊や米軍による民間港湾利用に反対するとともに、「非 核神戸方式」の堅持を求め辺野古新基地建設などあらゆる反基地運動も闘います。

4. 大阪関西万博はをを進めるための隠れ蓑です。カジノを成長戦略の目玉だと言っている大阪維新の政策に地区港湾に結集し、断固反対として闘う運動を進めます。

5. 2024年4月施行の「改善基準告示」を遵守し、同年3月告示の新たな「標準的運賃・標準的運送 約款」を基に、荷主・ユーザー・元請と運賃・料金について協議し、賃上げ原資を確保させることを労働組合として学習や運動を取り組みます。

6. バス・タクシー産業も貨物輸送産業と同様に事業者の収益が悪化し続け、多くの事業者は経営難に陥っています。結果、運転手の賃金や働き方は悪化し続けました。歩行者をはじめ全ての交通安全を確保するために、運転手の働き方改善、事業者の健全経営を目指して取り組んでいき、あわせて、賃金の改善により運転手不足の解消に取り組みます。一方公営バス事業の委託・移譲により雇用が奪われる事態が起きています。公共交通の安全と必要性から関係省庁や自治体に対して、労働者の雇用と生活を脅かすことなく、利用者の安全・安心運行が確保できる制度を求めます。またライドシェアの導入は、「白タク行為」であり、違法であることを強く主張して、労使協力し導入断念を求めて取り組みます。

7. 関西地本は、「同一価値労働同一賃金」の原則を適用させながら、65歳までの定年延長。正社員・非正規社員においても、同一職場、同一労働については均等待遇に取り組み、あるべき雇用体制を構築させる取り組みを進めます。また地域別最賃の微増ではなく、全国一律最低賃金1500円の確立と、1日8時間働けば生活できる労働条件をめざし広範な共闘体制でのぞみます。

8. 全日建連帯労組関連生支部への大弾圧は、我々労働組合に対するものと捉え、労働組合の権利を守る 運動を進めます。

9. 労働組合の組織率は過去最低です。労働者の労働組合への結集は危機的な状況が依然として続いています。今こそ全港湾の旗の下に結集し組織拡大・強化でこの困難な時代を乗り越えましょう。